

石材緑泥片岩の阿弥陀三尊の板碑です。能登一千基の板碑唯一関東系で石川県の文化財です。

神社の近くに石造五重塔があります。鎌倉後期の造り立てで全国的に数少ない。石川県の文化財に指定されています。

四ツ塚古墳

房田白山神社

中段の板碑

中段 白山神社

サビヤ林道入口

稻荷神社

漆芸美術館

漆芸研修所

広田神社

大屋公民館

大屋小学校

鳳至比古神社の伝承を持つ
神社で、神造4駆は輪島市
文化財に指定されています。

●● コース内容 ●●

大屋地区の史跡を巡るコースです。
美術館より中段～山本町へ進み、房田の白山神社より国道に出て輪島市街地方向に向かい漆芸美術館に戻ります。
コース内には文化財に指定されている神社や史跡がいくつかあります。その一つである中段の白山神社には現高3.215メートルの石層塔で石川県の文化財である石造五重塔があり勾配の緩い反りの屋根など木造建築を見るような温かみを感じる石塔です。
国道に出るまでは田園風景が広がるのかな道です。

① 漆芸美術館

② 白山神社

⑤ 大屋公民館

〔 距 離：約6km
所要時間：約1時間30分 〕

③ 中段の板碑

④ 房田白山神社